

一般質問

議員氏名 (会派名)		質問した事項 (質問順)
おいかわ 及川	しゅういち 修一	1 農業政策 2 国土強靱化に係るインフラ整備 3 産業振興のための拠点整備
		1 今後の新型コロナ感染症対策およびワクチン接種計画 2 「防災・減災を学べるフィールド」の今後の進め方 3 建設アスベスト給付金制度による救済
		1 陸前高田市男女共同参画計画の策定 2 子育てに優しいまちづくり
おざわ 小澤	むつこ 睦子	1 来年度予算編成方針 2 地域農業の取り組み
かんの 菅野	ひろき 広紀	1 国保税と市民生活 2 高校生などの子育て支援拡充 3 中心市街地や川原川公園の管理
いせ 伊勢	じゅん 純	1 公契約 2 男女共同参画計画
おおわだ 大和田	かよこ 加代子	1 成熟社会における価値観を踏まえた各政策 2 「陸前高田市まちづくり総合計画」の後期基本計画におけるE B P M（証拠に基づく政策立案）の導入
きむら 木村	あきら 聡	1 ピーカンナッツ産業振興施設と「たかたのゆめ」の事業推進 2 行政区長制度および行政事務包括業務委託事業 3 「決算カード」に基づく本市の財政状況
ふじくら 藤倉	たいじ 泰治	1 復興・創生期間に当たる10年間の総括と今後の市政運営 2 日本遺産に認定されたことの意義および総合的な整備と活用

質問 本市の観光は、通過型からの脱却が求められる。民間ホテル建設の進捗は。

答弁 令和3年中に基本設計が完了し、来年度にはホテル建設に入る見込みと伺っている。

民間ホテルの進捗は 来年度に建設に入る見込み

質問 新たな漁業として陸上養殖は有望だと思いが、拠点整備の可能性はどうか。

答弁 米崎町でスジアオリ養殖が始まっており、第2期工事の計画もある。防潮堤背後地利用の観点でも有効と捉え、陸上養殖の拠点化を図るため適地となる用地の検討を進めている。

コメ農家への支援は 米価下落で苦戦する

質問 米崎町でスジアオリ養殖が始まっており、第2期工事の計画もある。防潮堤背後地利用の観点でも有効と捉え、陸上養殖の拠点化を図るため適地となる用地の検討を進めている。



民間ホテル完成イメージ図



及川 修一

農家への支援は。

答弁 次年度の営農継続を緊急支援する上限50万円の支援金の申請受付を開始した。

質問 「たかたのゆめ」の現状と今後の取り組みは。

答弁 原則、全量をJ Aに出荷しているが、令和2年産米の全量が完売し、令和3年産米もほとんどの販売先が決

いく。

国土強靱化の予算は

質問 市民の命を守るための国土強靱化に係る予算とその実績はどうか。

答弁 令和3年度からの事業費として、交付金や起債などで約6億円強が配分され、道路や河川、ため池などの整備を行っている。

質問 子どもたちの命を守るための通学路整備も国土強靱化計画に含まれるが、「柳沢和方線」の整備はどうか。

答弁 防災安全交付金として国へ要望しており、予算化されれば、来年度に着手できる見通しにある。



大坪 涼子
(日本共産党)

質問 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が落ち着いている要因は、ワクチン接種の効果によるものと思う。本市の接種状況はどうか。

答弁 11月末時点において12歳以上で2回接種を終えたのは、91・3%と非常に高い接種率となっている。

質問 一部混乱した前回ま

3回目のワクチンは 65歳以上は2月以降の予定

での反省を踏まえ、3回目接種の申し込み方法を改善すべきでは。

答弁 1回目の予約が取りにくかったとの意見を受けた。2回目の接種から8カ月経過した人に、予約時期に合わせた接種券を送付するなど見直しを図る。65歳以上の高齢者は2月以降になる予定。

防災を学ぶ施設は

質問 「防災・減災を学べるフィールド」として震災関連施設の整備状況はどうか。

答弁 旧米崎中学校敷地内にあった応急仮設住宅2棟を「3・11仮設住宅体験館」として整備し活用している。市

アスベスト被害対策は

質問 令和3年6月創設の建設アスベスト救済給付金制度の周知や相談体制はどうか。

答弁 対象は中皮腫や肺がんなどを患った労働者と遺族



3・11 仮設住宅体験館（旧米崎中敷地）

で、550万円から1300万円給付される。本市でも出稼などにより長年建設現場で働いていた人もおり、一刻も早く救済されることが重要と認識している。労働基準監督署などと連携し、相談が寄せられた場合は丁寧に対応していく。